

名前【】

文例①

いろいろなすがたになる木

さい近、木でできたくり返し使えるストローが、かいはつされたことをニュースで知りました。ぼくたちの身の回りには、木から作られているものがたくさんあります。木が、どのようなものですがたを変えているのか、気になって調べてみました。

まず、木を切ったりけずったりして使うくふうです。木を切ったりけずったりすることで、形が変わり、つくえやいすなどになります。次に、木を熱して使うくふうです。木を空気の少ないじょうたいでかねつすると、木炭になります。びん長炭なども木炭の仲間です。

さらに、木のせんいを取り出して使うくふうもあります。木を細かくして、にこむと、パルプというせんいの集まりができます。水にかしたパルプをうすく広げて、かわかしたものが紙です。

このように、木は、くふうされて、いろいろなすがたになって使われているのです。ぼくは、紙が木から作られていることを初めて知りました。紙だけではなく、段ボールやティッシュ、トイレトーパーにも木が使われているそうです。ぼくは、木でできたせいで品を大切に使用したいと思います。

(455字)

文例②

いろいろなすがたになる木

木は、いろいろなすがたになって、ぼくたちの身の回りで使われています。

まず、木を切ったりけずったりして使うくふうです。木を切ったりけずったりすることで、形が変わり、つくえやいすなどになります。次に、木を熱して使うくふうです。木を空気の少ないじょうたいでかねつすると、木炭になります。

さらに、木のせんいを取り出して使うくふうもあります。木を細かくして、にこむと、パルプというせんいの集まりができます。水にかしたパルプをうすく広げて、かわかしたものが紙です。

このように、木は、くふうされて、いろいろなすがたになって使われているのです。ぼくは、紙が木から作られていることを初めて知りました。

(292字)